



9月のお知らせ

2022/9/1



9月19日、23日は祝祭日の為最終受付が18:00迄となります。お間違えないようお願い致します。



わんちゃんねこちゃんの秋に気をつけておきたいこと

・気温の変化:

秋の気温は非常に不安定で、寒くなったと思うとまた暑さがぶり返されるといったことを繰り返しながら、全体的にだんだんと気温が下がってきます。特に明け方は室内でもかなり寒くなります。外と室内の温度差が大きいとそれだけ体への負担も重くなりますので、寝る時には寒さを和らげるために毛布のようなものをベッドの下に引いてあげてください。

・食事管理:

夏の暑さで食欲が落ちていたわんちゃんやねこちゃんも、涼しくなったことで食欲が出てくることも多いと思いますが、急にたくさん量を食べてしまうと胃腸への負担が大きくなり過ぎるので、下痢や嘔吐などをしないように様子を見ながら少しずつ増やしていくようにしましょう。もしくは、1回量を減らし小分けにして様子を見ながら全量を調整するというのも良いでしょう。逆に、涼しくなってもなかなか食欲が戻らない場合には、缶詰やパウチのフードを電子レンジなどでほんの少し温めて香りを強めてあげるなど、いろいろと工夫をして食欲を増進させるようにしてみましょう。また、湿度が高い時期は、傷みやすいので長時間置きっ放しにするのをやめ、フードの保管の仕方にも注意して下さい。

・季節に影響を受けやすい病気:

秋に発生する台風は勢力が強いものが多く、気圧の急激な変化が犬や猫の体調にも悪い影響を与えることがあります。特に脳や神経系の疾患を持っている場合には注意が必要です。発作を起こすことがあるので主治医の獣医師と相談し、気圧の状況に応じて薬の量を調整することで発作をうまくコントロールしてあげましょう。また、寒くなり空気が乾燥してくるとわんちゃんやねこちゃんも呼吸器の病気に罹り易くなってきます。特にねこちゃんは猫ウイルス性鼻気管炎という伝染病に注意が必要です。これは、クシャミで簡単に猫から猫に移る病気で、症状としてはクシャミ、鼻水、咳、結膜炎などが見られます。この病気はワクチンで防ぐことが出来るので、かかりつけの病院でご相談の上ワクチンを打っていない猫ちゃんは、冬を迎える前に備えて頂きたいです。

血液ガス分析装置 導入のお知らせ



この機械はわんちゃん、ねこちゃんから採取した少量の血液を機械へ通して自動で血液中の酸素・二酸化炭素の濃度やpH、イオンなどを測定することができます。

短時間で結果が出るので、急患が来た時に状態を把握するのに役立ちます。

動脈血ガス分析は、低酸素血症、高炭酸ガス血症、および酸塩基平衡障害を評価し、小動物臨床では無麻酔で実施可能な唯一の呼吸機能を定量できる検査法です。

血液ガス分析は疾患を特定するものではなく、肺機能を観察するための包括的指標であり、重度の肺炎や肺水腫などの呼吸器疾患および腎不全やケトアシドーシスなどの代謝性疾患では非常に有用な検査です。



9月の専門外来

- ・整形 :9月12日(月)
- ・循環器 :9月3日(土)
9月4日(日)
- ・腫瘍 :9月6日(火)
9月13日(火)
9月20日(火)
9月27日(火)
- ・リハビリ :9月9日(金)
9月23日(金)
- ・神経 :9月1日(木)
9月15日(木)
- ・眼科 :9月8日(木)

退職者のお知らせ



8月20日をもって、看護師の越智と受付の川鍋2名が退職となりました。
ありがとうございました。



みなみ野動物病院

tel: 042-636-3133

・診療時間:9時-12時/16時-20時(最終受付:19時30分)

・祝祭日診療時間:9時-12時/16時-18時30分(最終受付:18時)

Saloa

tel: 042-635-1122

・営業時間:9時-19時(最終受付:18時30分)

・祝祭日営業時間:9時-18時30分(最終受付:18時)

